

役員所感

事務局長 谷村 洋一

人口減少が問題視されている今、我々 J C も会員減少の悩みを抱えています。県内有数のリーディング L O M、上越 J C も本年度は 1 0 0 名を切ってスタートしました。更に、近年においては、人材の入替わりが激しく理事メンバーに多くの新任理事が配属するようになりました。人材の育成は急務の課題であり経験が浅いメンバーは自身を高め、経験者は自身の持つ知識と見識を教え伝える事が使命と捉え、積極的に推進する事が不可欠です。

自分の意志で入会したメンバーが J C のプライオリティを家族や仕事と同等にする事により、J A Y C E E としての自覚を持ち自分の目標をはっきりと定めることで、その目標に向かって進むことができます。またそれが多くの困難も乗り越えることができる精神力が身に付き、その過程で自分も成長することができるのです。志を高く持ち行動をした人にはかけがえのない経験が残ります。特に J C は運動を通して様々な困難に直面します。まさに私たちは自ら率先して苦勞を買っているのかもしれませんが、しかし、この精神は組織に集う醍醐味ではないでしょうか。入会した理由は人により違い、個々がお互いを高め合う事ができ、併せて高まった個々の力が結束した時に、より理想に近づく事になると考えます。この心意気を胸に次の世代にそのバトンを引き継がなければなりません。私たちは「明るい豊かな社会」の実現という同じ価値観を持つ仲間です。支えてくれる家族や愛する人、共に働き、活動する仲間や関わるすべての人に感謝し、その暮らしを豊かに幸せにすることです。自分自身の成長と周りを巻き込む環境は力と可能性を秘めているのです。

本音で語り合える人間関係を創り上げ、メンバー一人ひとりの多様な個性を活かし、そして大きな目標に向かって一致結束して、やり遂げた時、その達成感と感動を、全メンバーが分かち合う事が出来ます。上越 J C が義の精神で取組めば、必ず飛躍すると確信します。